



リカレント教育による介護イノベーション ～大学で学び、成果を生み出すエコシステムを目指して～

超高齢社会の中、認知症患者数は増加の一途を辿っており、軽度認知障害（MCI）の患者数を含めると、2030年には600万人近くに達することが推定されています。そのような状況に対応するため、企業や大学等は産学連携による開発を推進し、認知症患者と介護従事者の双方に有用となる製品やサービスの開発を進めています。

本ビジネス交流会は、介護現場の現状を知るためのリカレント教育の重要性や、実際に受講した企業・介護施設・医療施設の学びと課題を紹介し、実際の開発に落とし込むプロセスについて考え、産学及び介護現場が一体となった製品開発による課題解決を目指します。

2026年

3月13日(金) 13時～17時
(12:30受付開始)

千葉大学 工学・情報学系講義棟
1階「イノベーションシアター」
(千葉大学 西千葉キャンパス内)



参加無料

講演の部 (13:00～)

【基調講演 1】
「現代高等教育の動向と社会人のためのリカレント教育の重要性」
川島 啓二 氏 文部科学省国立教育政策研究所 名誉所員
(元高等教育研究部長)

【基調講演 2】
「ケアテックマスター育成プログラムについて」
諏訪 さゆり 氏 千葉大学大学院看護学研究院 教授
/認知症介護イノベーションコンソーシアムCHIBA 副理事長

【事例発表】
「ケアテックマスター育成プログラムによる学びと課題」
リー 博美 氏 医療法人社団桐和会 タムスさくら病院 川口
認知症治療病棟看護師長/認知症看護認定看護師
島田 朋子 氏 社会福祉法人生活クラブ 副理事長
/エシックス担当マネジャー
登壇者調整中 株式会社アイ・メデックス
大木 亮介 氏 日東工器株式会社 開発本部 技術企画部

パネルディスカッションの部 (15:40～)

「リカレント教育による介護イノベーション」 モデレーター：諏訪 さゆり 氏
パネリスト：川島 啓二 氏、リー 博美 氏、島田 朋子 氏、大木 亮介 氏、(株)アイ・メデックスより1名

ポスターセッションの部 (16:20～)

- P1：介護用楽々シートの改善について
篠田 雄一 氏 / 株式会社三恵
- P2：ミリ波レーダによる上肢動作の検出
椋澤 勇希 氏 / 千葉大学融合理工学府医工学コース
- P3：ミリ波レーダによる心拍の検出
袁 海杭 氏 / 千葉大学融合理工学府医工学コース
- P4：心弾道図によるバイタルサインの見守りシステム
楊 天舜 氏 / 千葉大学融合理工学府医工学コース

P5：動的色彩モーフィング色覚検査による認知症等の
早期発見の可能性について
小粥 将直 氏 / 株式会社D&Pメディア

他発表者調整中

主催/公益財団法人千葉市産業振興財団
共催/千葉大学大学院看護学研究院、千葉大学フロンティア医工学センター、千葉大学学術研究・イノベーション推進機構 (いずれも予定)
協力/特定非営利活動法人認知症介護イノベーションコンソーシアムCHIBA

【お問い合わせ】

公益財団法人千葉市産業振興財団 産業創造課

TEL 043-201-9506

MAIL sangyosozo@chibashi-sangyo.or.jp

【お申込み方法】

QRコードから、もしくは当財団
HPからお申込みください。
※裏面の参加申込書でも申し込み可



(公財) 千葉市産業振興財団

FAX. 043-201-9507

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みいただくか、
電子メールに申込書添付の上、お申し込みください。

令和7年度ビジネス交流会
「リカレント教育による介護イノベーション」
～大学で学び、成果を生み出すエコシステムを目指して～

令和 年 月 日

企業名				
業種 (事業内容等)				
参加者	所属・役職		氏名(ふりがな)	
連絡先	所在地			
	メールアドレス			
	TEL		FAX	
～ 財団メールマガジンのご案内(毎月10日頃配信)～ 千葉市産業振興財団では、ビジネスに役立つ支援機関等の支援情報や セミナー・イベント情報などを、電子メールでお知らせしています。 配信ご希望の方は、右のQRコードからぜひご登録ください。				

本申込書にご記入いただいた個人情報は、本事業の開催に係る参加者の確認、参加者名簿の作成、出欠確認、
本事業運営に関する連絡及び当財団で主催する各種講座等の情報提供の目的のみに使用いたします。

会場のご案内

千葉大学 工学・情報学系講義棟
1階「イノベーションシアター」
(千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学西千葉キャンパス内)

